

チーム名

大好き トンボ

中央図書館長賞

参加者：お父さん、お母さん、子ども（小学6年、小学4年）

〈読んだ本〉

かあちゃん取扱説明書

〈本を書いた人〉

いとう みく／作 佐藤 真紀子／絵

〈感想〉

- ・私が小3の時に読んで、「確かに！！」と思える所がたくさんだったので、弟に読んだらおもしろいよとオススメした。（子ども：小学6年）
- ・お父さんが教えてくれたかあちゃんの扱い方を哲哉も試してみて、それがうまくいくところがおもしろい。（子ども：小学4年）
- ・すべて分かってのせられている父ちゃんも母ちゃんも、みんな仲が良いからこそ！！なんだと思った。最後の警告が一番コワイ！！（父）
- ・どこの家庭もかあちゃんが家族の取扱いは一番上手で、家族のことを一番見てているのはかあちゃん！！一緒だなと思った。（母）

〈「うちどく」をやってみた感想〉

お母さんのいない所で、うちではどうやったらお母さんの扱いがうまくいくか話したりしました。お母さんの様子をしっかり見ることが大事だと。しっかり見ることは、相手を知り、気持ちを考えたりすることにもつながるね…とみんなで話し合いました。